ホイール専用簡単ガラスコート

施工手順書

GALE SPEED

ACTIVE MOTORCYCLE CLEANER SERIES

■ 特徴

耐熱温度 1300℃のガラスコート皮膜を作り、長期にわたってホイール表面を保護します。
ホイールはブレーキダストやチェーンオイルが熱を持って付着するなど、オートバイパーツの中で最も過酷な環境下にあります。そして、一番目立つ場所にありながらメンテナンスの難しい部分でもあります。
「GALESPEEDホイール専用簡単ガラスコートセット」は、これまでプロの仕事とされてきたガラスコート施工サービスを家庭用に改良した優れものです。施工後は水洗いなどの簡単なお手入れが可能になります。

⚠ 使用上の注意事項

※ 必ず容器本体の説明書を読んで、ご理解の上、作業を行ってください。
○ エンジン・マフラーが冷えた状態で使用してください。
○ 炎天下・強風の日・砂埃の多い日はキズの原因になりますので使用しないでください。
○ ご使用前に、目立たない場所で試した後、異常がない事を確認してから使用してください。
○ ホイール本体の強度や防食性を高める物ではありません。
○ ホイールに入ったキズ等を隠す物ではありません。
○ 施工後は他の洗剤、コーティング剤等は一切使用しないでください。
○ 飛び石や汚れの放置等でコーティングが破損・劣化する恐れがあります。
○ スプレー缶は必ず本体部分を持って振ってください。
○ 人体には使用しないでください。
○ 塗布後の放置や拭き残しは、色ムラの原因になります。
○ 衣服への付着は、シミの原因になります。

■ セット内容

① 汚れトリンSOFT
② ガラスコーテイング使い切りタイプ
③ マイクロクロクロス
④ 塗り込み専用クロス
⑤ 施工手順書（本書）

※本製品の内容は平成20年11月現在のものです。

●施工手順

STEP1（ホイールのクリーニング）

□STEP1で用意するもの
①「汚れトリンSOFT」
★　柔らかいウエス（別途必要）

①

★柔らかいウエス

1、汚れトリンSOFTの缶をよく振ります。

2、ホイールから5～10cm程距離を取ってホイール全体に吹き付け、水分・油分を除去します。

※噴射口の向きに注意してください。
※ホイールを車体から外しタイヤを取り外しておくと作業が容易になります。
※事前にシャンプー洗車及びパーツクリーナー等で頑固な汚れ・油分を取り除いておくと作業が容易になります。

3、泡が消えかかってくるまで待ってください。

※付着時間が長ければその分汚れを浮かし、浮いた汚れを「泡」が取り込む事が可能となり、より高い効果を得られます。

4、柔らかいウエスで拭き上げてください。

※絶対に水で洗い流さないでください。水分が残る事でガラスコーティングの仕上がりに影響が出ます。

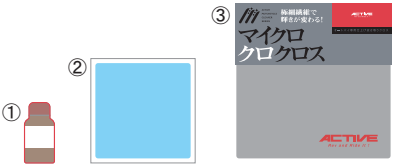
STEP1　終了：染み付いた汚れが除去されました。

⚠　注意事項

この状態をガラスコートで維持します。汚れが残っていると、そのままコーティングされますのでよく確認してください。

STEP2（ガラスコートの施工）

□STEP2で用意するもの
① 「ガラスコーティング使い切りタイプ」
② 「塗り込み専用クロス」
③ 「マイクロクロクロス」



1、付属の「塗り込み専用クロス」に「ガラスコーティング使い切りタイプ」のボトルの約半分を染み込ませてください。

※クロスを四折りにして裏側まで十分に染み込んだ状態にしてください。
※手のひらの油分を必ず拭き取ってください。

2、ホイール面に薄く塗り伸ばしてください

※四折りのまま塗り伸ばします。
※ホイール片面を塗り伸ばした段階で乾きはじめます。

3、うっすらと白く乾きはじめますので、乾きはじめた部分が消えるように「マイクロクロクロス」で全体を軽く拭き取ります。

※乾いたまま放置しますとウォータースポットのように跡が残りますのでご注意ください。
※「塗り込み専用クロス」を拭き取りには使用しないでください
※一回の作業でも十分な効果を発揮しますが、塗り残しが無いようにするために繰り返しの作業をおすすめします。

4、クロスは徐々に乾きはじめますので、適量を随時補充してください。

※2回目の塗布からは拭き取りのペースを早めてください。

5、「マイクロクロクロス」で全体を軽く拭き取ります。

STEP2　終了：ミクロのガラスコートで表面がコーティングされました。

※表面硬化には2時間以上必要です。
※表面硬化するまではタイヤや車体への取り付け、及び走行は控えてください。
※指でホイール表面を滑らせてみてガラスのように"キュッ・キュッ"という感触があれば表面硬化しています。
※完全硬化するまでには約2週間ほどかかります。
雨や汚れなどが付着した場合には速やかに拭き上げてください。

※ 残った「ガラスコーティング使い切りタイプ」の液剤は保存ができません。使い切りとなります。
※ 一度使用した「塗り込み専用クロス」も使い切りとなります。
※ 「マイクロクロクロス」は洗濯機等で洗ってから、ワックス掛けの拭き取り等に使用できます。

STEP3（施工後のホイールのクリーニング）

①

③

□STEP3で用意するもの
① 「汚れトリンSOFT」
③ 「マイクロクロクロス」または柔らかいウエス （別途必要）

STEP1の手順1～4までのメンテナンスを行います。

※ ワックス成分を含まない「汚れトリンSOFT」はガラスコーティングそのものの良さを引き出します。
※ 研磨剤を含むものでホイールを磨かないでください。

★ ガラスコートはホイールだけでなく、タンク・カウル・マフラー等にも使用できます。

商品に関するお問い合わせ

株式会社 アクティブ

販売推進課営業　　TEL 0561-72-7011（代）
FAX 0561-72-7012

愛知県日進市藤塚七丁目５５番地

商品の最新情報はホームページで
URL　http://www.acv.co.jp
e-mail　info@acv.co.jp